

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
保育内容総論	1	後期	演習	1	神崎 光彦

○授業の到達目標

1. 保育内容の基本的な考えと構造について理解する。
2. 乳幼児の発達特性を踏まえ、養護と教育の一体性に基づく保育内容の在り方について理解する。
3. 保育内容の5領域の相互関連性と総合性について理解する。
4. 子どもの主体性を尊重した保育内容の構成、環境構成及び援助の在り方について理解する。
5. 保育内容を保育実践に活かすための基礎的な考え方について理解する。

○授業の概要

保育内容の基本的な考え方と構造について理解し、保育所保育指針に基づく保育内容の意義を学ぶ。乳幼児の発達過程を踏まえ、養護と教育の一体性に基づいた保育内容の構成、保育方法及び環境構成との関連について理解を深める。さらに、子どもの主体性を尊重した総合的な保育内容の在り方について考察する。授業の方法として、演習や事例を通してのディスカッションやグループワーク及び発表を行う。

○授業計画

第1回 保育所保育指針に基づく保育の全体構造

【事前学修】子どもの遊びの様子から保育の内容や環境について考察する。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第2回 保育所保育指針に基づく保育内容の理解①養護

【事前学修】発達時期に応じた養護のねらいについて考察する。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第3回 保育所保育指針に基づく保育内容の理解②教育

【事前学修】育みたい資質・能力について調べ、ノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第4回 保育内容の歴史の変遷とその社会的背景

【事前学修】保育所保育指針の変遷について調べ、ノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第5回 子どもの発達や生活に即した保育内容の基本的な考え方

【事前学修】年齢ごとの発達段階について調べ、ノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第6回 養護と教育が一体的に展開される保育

【事前学修】養護的な関わりと教育的な関わりについてノートにまとめる。

【事後指導】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第7回 子どもの主体性を尊重する保育

【事前学修】主体性とは何か調べ、子どもの気持ちを尊重した保育についてノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第8回 環境を通して行う保育

【事前学修】人的環境としての保育者の役割を具体的にノートにまとめる。

【事後指導】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第9回 生活や遊びによる総合的な保育

【事前学修】遊びの中で経験することをノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第10回 個と集団の発達を踏まえた保育

【事前学修】領域「人間関係」について調べ、ノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第11回 家庭や地域等との連携を踏まえた保育

【事前学修】子育てしやすい街について、自分の考えをノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第12回 小学校との連携・接続を踏まえた保育

【事前学修】幼児期の終わりまでに育てて欲しい姿についてノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第13回 長時間の保育

【事前学修】長時間保育の子どもたちの配慮について調べ、ノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第14回 特別な配慮を要する子どもの保育

【事前学修】障害の種類や特性について調べ、ノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

第15回 多文化共生の保育

【事前学修】自分の住んでいる地域の文化について、ノートにまとめる。

【事後学修】授業で取り扱った内容を見直し整理する。

○教員の実務経験と授業の関連

保育士として子どもに関わった経験を活かし、保育内容に関すること全般について教授する。

○テキスト

必要に応じて資料を配布する。

○参考書・参考資料

「保育所保育指針解説」（最新版） 厚生労働省・フレーベル館

「幼稚園教育要領解説」（最新版） 文部科学省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

発表40% レポート課題20% 受講態度（提出物含む）40%